

2016年度 米国短期留学プログラム
～京大（卒業）生による（現役）京大生のための
グローバル人材育成プログラム～
The Kingfisher Global Leadership Program
募集要項

【プログラムの内容】

将来国際的な活躍を目指す京都大学学部生または大学院生を対象とする国際機関での研修プログラムです。プログラム期間中に、米国ワシントン D.C. の各種機関及び現地企業・財団（昨年例：世界銀行、NASA、シンクタンク、国務省、国際開発NGO等）を訪問し、そこで働く研究者やプロフェッショナルによる京大生のための講義とディスカッションに参加します（正式な単位認定はありません）。

【プログラムの目的】

プログラムの研修体験を通じて、グローバルな視点でキャリア形成を考える、多面的な視野を育みます。また、グローバルな知識基盤社会において必要な、コンピテンシーとリーダーシップについての概念を深めます。

【プログラム期間・概要】

1. 期間：2017年2月18日（土）～3月4日（土）（15日間の予定）
※プログラム期間は、若干の変更の可能性があります。
2. 場所：米国ワシントン D.C.
在ワシントンの各種機関及び現地企業・財団での研修（講義及び訪問）等

【渡航前オリエンテーション】

採択者は渡航前に1回（1月中旬）のオリエンテーションを予定。

【留学後の報告書】

帰国後、プログラム参加報告書（日本語・英語）をオンライン画面の追加情報入力ページからアップロードし、提出すること。参加報告書の提出期限は2017年3月下旬頃を予定。報告書の提出がない場合や、内容が不十分な場合には、費用の全額返済が必要となります。

【プログラムの費用】

プログラム参加に関しての参加者の負担は原則なし（S&R Foundation がプログラム費用、航空運賃、現地滞在費、現地交通費等を負担）。ただし、関西国際空港までの交通費、現地での食事代、電話代などの個人的な費用、研修日程以外及び自由行動時に伴う費用、海外旅行保険料等は参加者の自己負担。

※参加者は、本学指定の海外旅行保険（居住地出発日から居住地に戻る日までの期間を保障した保険）を付保する必要があります。

※参加者は、他の参加者全員と同一のフライトで渡米し、プログラム終了後には他の参加者と同一の

フライトで日本に帰国しなければなりません。尚、プログラム中に、米国内での個人行動はできません。

【滞在先】

本プログラムをご支援頂いている、S&R Technology Holdings, LLC 社長の久能祐子氏（京大工 77 年卒、工学博士）のワシントン D.C. 近郊の別邸をご提供頂きます。二人相部屋になることがあります。

【応募要領】

1. 応募資格

- 京都大学学部生及び大学院生
※専攻分野は問わない ※休学中の応募は不可
- 日本で 12 年以上の修学・修業経験を有する者、または日本国籍を有する者
- 優秀な学業成績を有する者
- 英語力（IELTS 公式スコアが 6.0 以上、TOEFL iBT 80点以上）を有する者

2. 募集人員

10 名

3. 応募方法および応募書類

本プログラムへの応募は、オンラインでの申請となる。オンライン申請の URL およびログインに必要な ID・パスワードは所属学部・研究科の教務担当掛を通じて入手し、オンライン申請を行う。必要書類をアップロードして申請を済ませたら、出力した参加申込書（署名済み）と、その他提出書類を所属学部・研究科教務担当掛へ提出する。

《オンライン申請時アップロード書類》

- ① 英語によるエッセー（500-750 Words）：本プログラムの参加の動機を含むステートメント
※A4Word（行間：1.5 行、フォント：Times New Roman、サイズ 12）で作成

《所属学部・研究科への提出書類》

- ② 参加申込書（オンライン申請後に印刷した参加申込書に署名したもの）
- ③ 英語能力試験（IELTS, TOEFL のみ可）のスコア証明書（写も可）
※TOEIC のスコアは、留学に係る語学力として評価する判断として取扱わないので注意すること
- ④ 学業成績証明書（学部入学以降全ての成績書：和文・原本 ※他大学在学時のものも提出のこと）
- ⑤ 成績評価計算書（所定の計算書を KULASIS からダウンロードしてください）
- ⑥ 英文履歴書（CV）（書式自由 A4 サイズ）

4. 提出先

所属部局の教務担当掛

5. 提出期限

2016 年 11 月 18 日（金）17 時 国際教育交流課 必着

※上記の応募締切は、国際教育交流課への提出締切である。各所属部局への提出期限は、所属部局により異なるので、各自で担当部署に確認すること。オンライン申請のみでは応募とは認められません。所属部局の定める締切日までに書類の提出を行っていない場合、その応募は無効となります。）

6. 選考スケジュールと方法

- 本プログラムの選考スケジュールは、以下の予定です。
 - ① 11月18日（金）応募書類 提出締切（厳守）
 - ② 11月下旬 書類審査（一次審査）結果通知
 - ③ 12月上旬 面接審査（二次審査）
 - ④ 12月中旬 最終結果通知
- 選考は、選考委員会による書類審査（一次審査）および面接審査（二次審査）を行う予定です。（審査の詳細については、未定ですが、面接審査については英語での実施、および在ワシントンD.C. プログラムスポンサーとともに行う予定にしています。）
- 最終選考結果は、2016年12月中旬頃、各部局長宛に通知します。
※最終合格者には、国際教育交流課より本人宛に、別途結果通知と所定の手続き等について連絡します。

【本件問合せ先】

教育推進・学生支援部 国際教育交流課 交流支援掛 担当：廣瀬、立田（TEL：075-753-2205）

E-mail: ryuga-exchange@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

以上

【本プログラムの創業者】

●本プログラムは、久能祐子氏（京大工77年卒、工学博士）S&R Technology Holdings, LLC 社長、Sucampo Pharmaceuticals, Inc. 共同創設者・CEO と上野隆司氏（医学博士、薬学博士）Sucampo Pharmaceuticals, Inc. 共同創設者・CEO のご支援によりはじまりました。米国で成功を収められた両氏は、日本の将来を担う若い人たちがグローバルに活躍されることを期待されています。また、両氏に賛同されたワシントンDC 在住の京大OBの方々からも、本プログラムの実施にご尽力頂いています。

【参考：京都大学 HP】

●本プログラムの過去の報告書の詳細は、以下の本学 HP にも掲載されています。
ホーム>国際交流・留学支援>京大生向けの国際的な教育プログラム>海外短期留学プログラム
>英語圏・海外研修プログラム

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/program/shortterm/program1.html>